

不適切な書き込み

大項目	インターネット
小項目	不適切な書き込み（ブログ・掲示板・チャット）
タイトル	不適切な書き込み～ブログや掲示板、チャットでのひぼう・中傷の書き込み～
ねらい	Web上に他人の悪口や個人情報を書くことは、相手を深く傷付け、迷惑を掛ける行為であることを理解させるとともに、被害に遭った時の適切な対処法を身に付けさせる。
作成の意図	<p>ブログや掲示板は、原則的に匿名で書き込むことができる。そのため、誰もが本音で自由な書き込みができる。一方で、他人の悪口や個人情報を無責任に書き込む人がある。</p> <p>そこで、ネット上での心ない書き込みは、予想以上に相手を傷付けたり迷惑を掛けたりすることや、ブログや掲示板は不特定多数の人に情報を伝えてしまうことに気付かせる。また、犯罪に該当する書き込みの場合は、警察の捜査が行われ、書き込んだ人が特定されることを知らせる。さらに、自分が被害に遭った時の対処法を理解させる。</p>
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> ・匿名による書き込みから起こる問題 ・インターネットでのコミュニケーションの特徴 ・情報発信における注意事項 ・法律上の問題 ・被害に遭った時の対処法
展開例	<p>(1)情報モラル啓発資料を配付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、携帯電話を所有していない者も、一緒に考えさせるようにする。 ・インターネット上には、様々なコミュニケーションツールがあり、それらはルールやマナー、インターネットでのコミュニケーションの特徴を理解して使うと、とても楽しく役に立つものである。利用する際の注意事項やトラブルへの対処法について考えることを知らせる。 <p>(2)ブログや掲示板、チャットへの書き込みについて考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『〈用語解説〉チャット』を見ながら、チャットについて説明する。問題点だけでなく有用性についても確認する。 ・『〈用語解説〉ハンドルネーム』を見ながら、ハンドルネームについて説明する。 <p>①事例やイラストを見ながら、ブログや掲示板、チャットは原則的に匿名（ハンドルネーム）で書き込みができるが、そのことによりどのような問題が起こっているか考えさせ、発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの意見を発表させる。 ・ひぼう・中傷と個人情報の2つの視点があることに気付かせる。 <p>②インターネットの掲示板に自分に対する悪口の書き込みを見つけたら、どのような気持ちになるか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に意見を発表させる。 ・ネット上に悪口を流すことへの影響について考えさせる。（広範囲におよぶ。情報を悪用される。） <p>③インターネットでのコミュニケーションの特徴について確認させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手が誰だか分かっているメール等のやり取りでも、相手の表情や態度が見えないため、文字だけでは気持ちが伝わりにくく、トラブルになると書き込む内容が過激になることを理解させる。 ・ブログや掲示板は不特定多数の人が見るものであるから、短時間に広範囲に伝わる。そのぶん、情報発信者の責任も重いということを理解させる。 <p>④ブログや掲示板、チャットに書き込む時の注意事項を確認させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪口や心ない書き込みで相手を傷付けたり、迷惑を掛けたりするようなことは絶対にしないようにさせる。 ・相手はどう思うかをよく考えて、思いやりをもって書き込むことの大切さを理解させる。 <p>⑤犯罪に該当する書き込みの場合は、警察の捜査が行われ、書き込んだ人が特定されることを知らせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『〈用語解説〉法律上の問題』を見ながら、法律上の問題を説明する。 <p>(3)被害に遭った時の対処法を理解させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ①証拠は保管しておく。 <ul style="list-style-type: none"> ・ブログや掲示板の名前やアドレス及び書き込みの内容を記録し、画面や受け取ったメールを保存したり、紙に印刷しておく。 ②親や先生に相談する。 ③プロバイダ事業者や掲示板管理者に対し削除依頼する。 ④人権を侵害された場合は、人権擁護局の「子ども人権110番」に相談する。 ⑤悪質な場合は、証拠を持って警察に相談する。 </div> <p>(4)実際に起こった事例や学校裏サイトの問題を確認させる。</p>